

女池校区コミュニティ協議会

**第10号**

発行日 平成30年8月31日  
 発行 女池校区コミュニティ協議会  
 会長 佐藤 雅之  
 TEL 025-285-9501  
 FAX 025-288-5681  
 e-mail qatm7xk9k@arrow.ocn.ne.jp

**女池コミ協だより**



### 個人情報と大規模災害

西日本豪雨により被災を受けた方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。幸い新潟市は雨の被害からは免れましたが、いつこの様な災害に遭うとも限りません。十分な備えが必要でしょう。

さて、今回の被害で気になることがあります。それは行方不明の方の人数です。テレビを見ていると、不明者の人数が突然変わったり、いるらしいと言う曖昧な表現が多かったです。

少なくとも、お隣同士の家族構成が分かっていたら、何人不明なのか、誰が不明なのか、把握することも容易であるはずですが、しかしながら実際は殆ど分からないというのが実態でしょう。

子どもが大学生らしいけど家にはいない様だ。お年寄りがいたはずだけど、今はグループホームか特別養護老人ホームに入所しているらしい。いつの間にか若夫婦が同居していたり、子どもが帰ってきている場合もあるでしょう。

これでは不明なのか、もともといないのかさっぱり分かりません。一刻を争う時にいるかいないか分からなければ、探しようがないのです。

個人情報はとても重要な事ですが、今回の災害で、少なくとも、お隣の家族構成くらいは把握しておくべきかと思いましたが、如何なものでしょうか。

また、他県の甚大な災害のニュースを聞いても、新潟市は災害と言ってもせいぜいで床下浸水くらいで安心だと思っている方も多いかも知れません。しかしながら、そうとも限らないのです。

何らかの原因で親排水機場が稼働できなくなれば、この女池を中心とした亀田郷は水浸しになり、水が引くまでにかかりの時間を要するでしょうし、佐潟の辺りには大きな断層があり、西蒲区や西区で震度7、中央区でも震度6強で、時間によっては4千名以上の方が亡くなるという巨大地震も予想されています。

豪雨や地震の災害は他人事ではありません。生活の中に防災の意識をきちんと持ちましょう。

この“女池コミ協だより”は新潟市コミュニティ協議会運営助成金を受けて発行しました。

## 各部会の取り組み

### 学校部会

学校とのパートナーシップ活動・子ども健全育成等々で交流の場として取り組みます。

学校部長 佐藤豊

### 主な活動

①子ども食堂の開催  
今年も偶数月に開催します。

②育成活動(女池っ子縁日)  
11月17日の女池っ子縁日にコミ協も参加します。

③交通安全活動の協力  
通学時に交通安全活動を実施し、子ども達の安全を見守っていきます。

### スポーツ部会

スポーツ部長 佐藤雅之

### 目標

スポーツを通して健康・仲間交流の場として取り組みます。

### 主な活動

①第87回野球大会の開催  
今年で48年目を迎えた野球大会が6月3日に開催され、3世代が楽しくプレーしました。9月2日の大会では鳥屋野中学生もチームとして参加します。

②新潟シティマラソン運営協力  
10月8日に行われる新潟シティマラソンが今年も女池小学校区を通ります。地域の皆様、選手への応援よろしくお願い致します。

優勝：女池中央通自治会

8 4  
4 3 3 10  
2 5 6 5 7 0  
女池中央通自治会 女池8丁目自治会 女池小学校PTA 女池東第3自治会 女池新栄町自治会 女池4丁目自治会 女池のき自治会

## 地域の情報

### 地域の自治会活動の紹介

#### 女池四丁目自治会

自治会長 川口 英男  
世帯数 418世帯

#### 高齢者向け貯筋(健康)体操教室開始

女池四丁目自治会では福祉部が中心となり、地域包括ケアシステムの一環として「高齢者の皆さんが毎日を健康で、楽しく、安心した生活ができるように」を念頭に65歳以上の住民を対象とし、新潟市の地域活動助成金制度を活用しながら、今年5月より女池ひまわりクラブを会場に貯筋(健康)体操教室を開始しました。

この体操は認知症、転倒防止のための簡単なエクササイズで講師とアシスタントの2名を招き、お話しと実技指導を行っていただきます。第1回目の5月には91歳の高齢者をはじめ、総勢32名が笑顔で汗をかきながら約1時間半を過ごすことができました。

これからも健康寿命を延ばすためにも、本事業を充実させ、継続して参ります。多数の皆さんが気軽に参加できますよう、個人からの費用負担はありません。是非お友達を誘って参加してください。

貯筋(健康)体操

#### (講師のプロフィール)

高橋 一栄 (たかはし かずえい)  
新潟県加茂市出身 昭和19年生  
新潟大学医学部卒業(医学博士)  
研究分野：高齢者医療、加齢発達学、運動学  
前職：新潟医療福祉大学健康スポーツ科教授  
現職：至誠館大学(山口県萩市) 東京サテライト教授

#### 編集後記

今後も「コミ協」の取り組みや地域の課題、自治会活動など身近な話題も紹介していきたいと考えていますのでご意見・ご要望をいただければ幸いです。

編集委員一同

# “絆” “支え合い” “助け合い” 各部会の取り組み “自助” “共助” “公助”

## 総務部会

座長 佐藤雅之

**目標** 総務部会は「ミ協」全体の運営主体であり、この総務部会ですべての骨格をより充実していきます。

### 主な活動

- ①総会（5月13日開催）  
皆様のご協力の下、本年度も無事総会を開催することができました。今回は役員改選期でありませんでした。会員の皆様からは忌憚の無い意見を頂き、素晴らしい会となりました。皆様有り難うございました。
- ②自治会長学習会（7月8日開催）  
鳥屋野地区公民館で恒例の自治会長研修会を開催しました。中央区地域課と社会福祉協議会の職員の皆様から自治会での事業の開催方法、助成金の申請方法等につき説明を頂きました。さらに、参加自治会からも活発な発言があり、非常にためになった研修会となりました。



総会

- ※下半期においては次の様な事業を計画しております。ご協力の程、よろしくお願ひします。
- ・秋の一斉草取り大会（9月30日予定）
- ・桜木町地区の鳥屋野潟整備計画説明会（12月以降開催予定）
- ・区長懇談会（2月開催予定）



自治会長学習会

## 環境部会

環境部長 渡邊宏一

**目標** 地域住民との絆を大切に消防・警察との連携を強化し安全で安心して暮らせる地域づくりを目指します。

### 主な活動

- ①鳥屋野中学校合同防災訓練（6月15日実施）  
鳥屋野中学校に於いて「地震・津波」を想定し、参加者一斉にシエイクアウトで頭を保護した後、屋上へ避難し全員の安全を確認。続いて全校生徒が自治会別集会で「私たちは地域に何が貢献できるか」をテーマに自治会と意見交換しました。
- ②避難所運営の講習会（7月11日実施）  
「りゅーとぴあ」にて地域住民・施設管理者・行政職員の三者の連携によるブロック指定避難場所別に現地検討会を順次実施。
- ③防災施設の視察研修（9月20日予定）  
研修場所 富山市「四季防災館」  
研修内容 一、地震体験 二、消火体験 三、煙体験 四、流水体験
- ④防災訓練  
・女池小学校にて四ブロックが一堂に会しての開催（10月14日予定）。
- ・中越安全推進機構の指導による研修会。
- ⑤防災意識の普及啓発  
住宅用火災報知器、消火器、非常用持出袋の3点促進。



防災訓練（意見交換会）



防災訓練（屋上へ避難）

## 福祉部会

福祉部長 富田良子

**目標** 「地域包括ケアシステムのあり方」など健康福祉の課題を26自治会・民児協・区役所・社会福祉協議会・地域で活動する企業、NPO等団体と「連携」「協働」して取り組みます。

### 主な活動

- ①「第5回地域包括ケアシステム学習会（6月28日開催）」  
「緊急医療情報キット」の配付における「ミ協、自治会、民生委員の協力のありかたについて話し合い、それぞれの役割を理解しました。
- ②「緊急医療情報キット」配付の準備  
・緊急搬送時に、キットの中の医療情報を利用して迅速に対応してもらうためにキットを導入し、希望する方に配付いたします。  
・75歳以上の一人暮らし世帯、または75歳以上の高齢者のみの世帯は無料です。その他必要である場合は、有料（205円）となりますが、自治会の指示に従って下さい。

- ・自治会単位で希望数を取りまとめ、「ミ協」から社会福祉協議会に発注します。
- ・「緊急医療情報キット」の配付は、11月の予定です。

- ③トットボール大会（年2回開催）  
・第1回 6月22日（金）44名参加  
・第2回 9月12日（水）開催予定

※会場は鳥屋野運動公園球技場



トットボール大会

## 女池校区コミュニティ協議会

### 今年度の取り組み

## 緊急医療情報キット

緊急時、迅速な処置が行われるように、救急医療情報キットの配付が、全国各地で広がっている。主にひとり暮らしの高齢者や障がいのある方などに配付されている。



- プラスチックの筒状のケースに、医療情報を記載した紙を入れておく。  
(救急医療情報とは、かかりつけ医や、治療中の疾患、服薬品、親族など緊急連絡先など)
- キットは、冷蔵庫の中に保管する。
- キットがあることが救急時に分かるように、冷蔵庫と玄関(内側)にシールを貼っておく。

